

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 日本フォームサービス株式会社
 コード番号 7869 URL <http://www.forvice.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山下 岳英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼介護事業部担当 (氏名) 大海原 秀人

TEL 03-3636-0011

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	922	32.4	△6	—	2	△91.5	△8	—
24年9月期第1四半期	696	7.9	24	△36.2	34	△29.1	10	△55.0

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 △7百万円 (—%) 24年9月期第1四半期 10百万円 (△59.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	△2.05	—
24年9月期第1四半期	2.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	4,962	2,866	57.8
24年9月期	4,595	2,893	63.0

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 2,866百万円 24年9月期 2,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,181	34.0	109	△0.4	124	△4.0	68	4.5	17.29
通期	3,400	16.3	72	49.0	100	14.1	51	28.0	12.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期1Q	4,020,000 株	24年9月期	4,020,000 株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	34,692 株	24年9月期	34,692 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期1Q	3,985,308 株	24年9月期1Q	3,985,458 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景に国内需要が緩やかな回復傾向で進むなか、欧州の財政危機等海外の景気回復に停滞感があることから、先行き不透明な経済環境で推移いたしました。しかし、新政権の経済政策への期待感から株価上昇、円高の改善等明るい兆しも見えております。

このような状況の下、当社グループの売上高は9億2千2百万円(前年同期比32.4%増)、営業損失6百万円(前年同期比3千1百万円の悪化)、経常利益は2百万円(前年同期比91.5%減)、四半期純利益は法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整を1千1百万円計上したことから、8百万円の四半期純損失(前年同期比1千9百万円の悪化)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

当社グループの主力であります函物及び機械設備関連事業におきましては、19インチラック、アーム関連製品を中心に拡販を進め、さらには前年度より繰越されていた再生可能エネルギー関連製品の大口案件を多く受注することができたことから、売上高は当初予想以上に確保することができております。その結果、売上高は7億4千5百万円(前年同期比42.3%増)となりました。

利益面につきましては、継続して諸経費等のコスト削減に取り組んでまいりました。しかし、売上高は大幅に増加したものの、太陽光関連の設計・施工案件において利幅を十分計上することができなかったこともあり、売上総利益を確保することが厳しい状況となりました。以上のことから、セグメント利益(経常利益)は2百万円(前年同期比85.9%減)となりました。

一方、介護関連事業におきましては、各介護事業者に対して法令遵守を徹底した経営が求められるとともに、介護福祉士等有資格者の人材確保が依然として困難な状況が続くなど、厳しい経営環境となっております。

このような状況の下、当社グループの在宅介護サービスにおきましては、訪問介護の稼働率が上昇したことで、「訪問看護ステーション」が順調に新規顧客を確保できたこと等により、売上高は1億3千1百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

また、地域密着型介護サービスにおける認知症対応型共同生活介護につきましては、居室稼働率が減少したものの、小規模多機能型居宅介護で地域ニーズの上昇により新規顧客を獲得することができ、大幅に売上高を確保できたことより、売上高は4千5百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

以上の結果、介護関連事業(在宅介護サービス及び地域密着型介護サービス)における売上高は1億7千6百万円(前年同期比2.3%増)となりました。利益面に関しては、現サービスの充実および新規事業を見据えた人材の新規採用や設備投資を行った結果、セグメント利益(経常利益)は0百万円となり、前年同期比で1千4百万円の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産の合計は、49億6千2百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億6千6百万円増加いたしました。主な要因は、売掛金が2億5千4百万円、商品が8千3百万円、原材料が4千7百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債の合計は、20億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億9千3百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が3億2千6百万円、長期借入金が1億9百万円増加したことに対して、未払金が4千7百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産の合計は、28億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べて2千7百万円減少いたしました。主な要因は、四半期純損失(純資産の減少)8百万円および剰余金の配当(純資産の減少)が1千9百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年11月15日公表の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	226,510	227,053
受取手形及び売掛金	566,848	823,691
商品及び製品	53,827	149,383
仕掛品	38,619	43,485
原材料	148,904	196,387
繰延税金資産	15,351	5,966
その他	38,374	25,840
貸倒引当金	250	250
流動資産合計	1,088,184	1,471,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	833,661	824,664
機械装置及び運搬具(純額)	62,518	59,602
土地	2,244,995	2,244,995
リース資産(純額)	193,695	191,266
その他(純額)	3,750	6,810
有形固定資産合計	3,338,622	3,327,340
無形固定資産		
投資その他の資産	37,532	32,550
投資有価証券	12,967	14,864
繰延税金資産	50,033	48,877
その他	68,581	66,823
投資その他の資産合計	131,582	130,565
固定資産合計	3,507,737	3,490,456
資産合計	4,595,922	4,962,015

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	215,622	245,022
短期借入金	683,500	1,010,000
1年内返済予定の長期借入金	49,696	68,380
リース債務	45,043	45,249
未払法人税等	42,608	3,452
賞与引当金	15,100	9,550
その他	214,757	177,065
流動負債合計	1,266,328	1,558,719
固定負債		
長期借入金	125,021	234,460
リース債務	183,549	176,553
役員退職慰労引当金	125,057	123,827
その他	2,070	1,720
固定負債合計	435,698	536,561
負債合計	1,702,026	2,095,280
純資産の部		
株主資本		
資本金	395,950	395,950
資本剰余金	230,000	230,000
利益剰余金	2,284,417	2,256,335
自己株式	14,586	14,586
株主資本合計	2,895,780	2,867,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,885	964
その他の包括利益累計額合計	1,885	964
純資産合計	2,893,895	2,866,734
負債純資産合計	4,595,922	4,962,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	696,901	922,369
売上原価	451,308	726,179
売上総利益	245,593	196,190
販売費及び一般管理費	221,013	202,802
営業利益又は営業損失()	24,579	6,612
営業外収益		
受取利息	39	29
受取配当金	150	175
補助金収入	9,370	9,204
その他	4,122	6,436
営業外収益合計	13,682	15,845
営業外費用		
支払利息	2,338	4,854
支払手数料	875	626
手形売却損	317	512
その他	79	283
営業外費用合計	3,609	6,277
経常利益	34,652	2,955
特別利益		
固定資産売却益	-	100
特別利益合計	-	100
特別損失		
固定資産除却損	-	81
特別損失合計	-	81
税金等調整前四半期純利益	34,652	2,973
法人税、住民税及び事業税	14,895	1,098
法人税等調整額	8,762	10,030
法人税等合計	23,657	11,128
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	10,994	8,154
四半期純利益又は四半期純損失()	10,994	8,154

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	10,994	8,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	611	920
その他の包括利益合計	611	920
四半期包括利益	10,382	7,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,382	7,234

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額 (千円) (注)
	函物及び機械 設備関連事業 (千円)	介護関連事業 (千円)	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	524,166	172,734	696,901
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高			
計	524,166	172,734	696,901
セグメント利益	20,439	14,212	34,652

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額 (千円) (注)
	函物及び機械 設備関連事業 (千円)	介護関連事業 (千円)	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	745,675	176,694	922,369
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高			
計	745,675	176,694	922,369
セグメント利益	2,889	66	2,955

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。